

2022年度 東京学生柔道優勝大会(男子 71回 女子 33回) 大会要項 (案) 5/9

- 1、大会名 2022年度 東京学生柔道優勝大会(男子 71回 女子 33回)
- 2、主催 東京学生柔道連盟
- 3、後援 毎日新聞社、(公財)日本武道館、(公財)講道館、(公財)東京都柔道連盟、(一社)全日本学生柔道連盟
- 4、日時 2022年5月29日(日) 男子一部、男子二部、**女子5人制、女子3人制**
開場：8時00分 開会：9時00分 **試合開始：9時30分**
- 5、会場 日本武道館
- 6、参加資格 イ、国公立大学または短期大学の正規の学籍を有する学生である。
ロ、(一社)全日本学生柔道連盟の正会員のうち東京学生柔道連盟に加盟している柔道部に在籍している。
ハ、(公財)全日本柔道連盟に登録している。
ニ、在学中、実業団その他職域チームに属し、その試合に出場していない。
ホ、本大会への選手登録回数が、4回以下の者。
(ただし医学部、歯学部、薬学部、獣医学部の学生は6回以下の者)
ヘ、2年次においては1年次の修得単位数が20単位以上の者。
3年次においては1,2年次の総修得単位数が**50単位以上**の者。
4年次においては1,2,3年次の総修得単位数が**70単位以上**の者。
但し、特例措置対象者を除く。(詳細は別紙)
- 7、参加申込 イ、受付期間 WEB 申込期間 2022年4月25日(月)～4月27日(水)
書類申込期間 2022年4月28日(木) メールにて午後5時00分まで
※上記の申込期間、受付時間外の申し込みは認められない。
ロ、申込先 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館2階 東京学生柔道連盟
TEL 03-6240-0048 FAX 03-3818-1960
ハ、チーム編成 1 大学男女各1チーム以内とし、**男子一部校・二部校は部長1名、監督1名、コーチ1名、主務1名と選手12名、計16名以内とする。女子5人制は部長1名、監督1名、コーチ1名、主務1名と選手57kg級以下の3名、70kg級以下の3名、無差別2名の計12名以内とする。女子3人制は部長1名、監督1名、コーチ1名、主務1名と選手6名の計10名以内とする。**
ニ、申込方法 申込責任者は各大学監督とし、WEBにて申し込みを行い、下記の書類を用意する。
① 参加選手の在学証明書並びに健康診断書(発行3ヶ月以内)⇒郵送
② プログラム掲載用写真(詳細は別紙)⇒データ
③ 大会参加費振込の完了が確認できるもの(振込控、振り込みに用いた通帳など)⇒データ
④ IDカード⇒データ(別紙参照)
※上記の申込書類すべてを用意しなければ申し込みは認められない。
ホ、大会参加費 **男子一部…¥30,000 男子二部…¥30,000**
女子…5人制出場校¥25,000 3人制出場校¥20,000
を4月27日(水)正午までに下記へ振り込むこと。
《振込先》みずほ銀行 東京中央支店(普通)6795245 東京学生柔道連盟 会長 白瀬英春(しらせ ひではる)
- ヘ、柔道衣 (公財)全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。
ゼッケン 出場選手は所定のゼッケンを柔道衣に付ける。(詳細は別紙)
紅白帯 試合に出場する人数分を各大学で用意する。
- ト、選手変更 女子5人制においては、**5月14日(土)午後5時**までに必要な書類を添えて、事務局まで提出した大学は変更を認める。ただし、階級間の移動は認めない。
※選手変更は同一階級に限り認める。変更後選手のIDカードの変更、健康診断書・在学証明書・変更前選手の辞退理由書(怪我・病気の場合は診断書も添付)を必ず提出。
プログラム掲載可能の締め切りは**5月12日(木)午後5時**までとする。
- 8、抽選 2022年5月8日(日)午前10時00分～ オンライン

9、審判員会議 2022年5月27日(金)18時00分～ オンライン

10、監督会議 2022年5月27日(金)19時00分～ オンライン

大会上の注意事項の伝達を行うので、申込時に登録した監督の1名が必ず出席する。出席できない場合は委任状を提出する。無断欠席した場合には出場を認められないこともあるので注意する。※学生には委任できない。

11、試合方法 イ、男子：試合は各チーム7名の点取り式によるトーナメント戦で行う。各試合の選手配列は自由とする。

ロ、女子5人制：5名の点取り式によるリーグ戦又はトーナメント戦で行う。

各試合の選手の配列は先鋒・次鋒は57kg級以下、中堅・副将は70kg級以下、大将は体重無差別とする。

ハ、女子3人制：試合は各チーム3名の点取り式によるリーグ戦で行う。各試合の選手配列は自由とする。

ニ、オーダー(選手配列)提出：対戦校の決まっている初戦の選手オーダー票は、男子・女子3人制5月28日(土)正午までに。女子5人制は5月28日(土)17時00分までに提出すること。また、方法については別紙参照。

12、審判規定 イ、(公財)全日本柔道連盟の定める国際柔道連盟試合審判規定の団体戦の勝敗決定方法を準用する。

なお、試合運営上、審判員は4審制(ジュリーを含む)とする。

ロ、判定基準は、「技あり」以上、または「反則負け」とする。

ハ、勝敗の決定は、勝者の多い方を勝ちとする。また、勝者同数の場合は、内容差で決定する。前述の全てにおいて同一の場合は、次のとおりとする。

男子は、各大学1名の代表選手を選出し、4分間の代表戦を行う。4分間で勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアにより勝敗を決する。また、上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度他の代表選手を選出し、代表戦を行う。

女子5人制は、「引き分け」の階級の中から抽選で代表選手を選出し、ゴールデンスコアにより代表戦を行う。また、上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度抽選により他の階級から代表選手を選出する。なお、引き分けの階級がない場合は、両者反則負け等で勝敗が決していない階級の中から代表選手を選出する。 ※上記代表戦は、スコアをリセットして行う。

二、女子3人制の順位決定は以下の①～⑥の順に条件を満たした大学から上位とする。

① 大学単位での勝ち数が多いこと。

② ①が同等であった場合、大学単位での負け数が少ないこと。

③ ②が同等であった場合、全試合を通じた個人戦単位での勝利得点数が多いこと。

④ ③が同等であった場合、全試合を通じて一本勝ちが多いこと。

⑤ ④が同等であった場合、全試合を通して技あり勝ちが多いこと。

⑥ ⑤が同等であった場合、同率順位の大学同士で各大学1名の代表選手を選出し、4分間の代表戦を行う。4分間で勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアにより勝敗を決する。また、上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度他の代表選手を選出し、代表戦を行う。

13、選手計量 女子5人制出場校の先鋒・次鋒・中堅・副将出場者は試合前日に計量を行う。

会場：講道館新館第4会議室 日時：2022年5月28日(土) 本計量 15時30分～

※計量の詳細については別紙参照。

14、審判員 審判員の総数は54名とする。

15、表彰 イ、男子一部：優勝校・準優勝校・第三位校・ベスト8校を表彰する。

男子二部：優勝校・準優勝校・第三位校(1校)・優秀校(1校)を表彰する。

また、2022年度は男子二部表彰校を入れ替え戦を行わず一部校とする。

女子5人制：優勝校・準優勝校・第三位校を表彰する。

女子3人制：優勝校・準優勝校・第三位校(1校)を表彰する。

ロ、技術優秀選手は、男子一部10名、男子二部4名、女子5人制4名、女子3人制3名とする。

16、全国大会出場校 男子は本大会出場の一部校16校および二部校トーナメントの上位3校を、同大会出場校として推薦する。

また、女子は5人制を優先して全国大会へ推薦し、東京大会申込時に出場校を確認後、主催者側にて割り振りを決定する。

17、安全対策 イ、主催者は大会出場選手に対する傷害保険に加入するとともに指定救急病院の手配を行う。

ロ、試合場に医師を配置し応急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。

ハ、大会当日、出場選手は必ず保険証(コピー不可)を持参する。

18、大会事務局

東京都文京区春日 1-16-30 講道館 2 階 東京学生柔道連盟 TEL 03-6240-0048 FAX 03-3818-1960

※参加申込、本大会に関する書類等提出、並びに質問、問い合わせ等は、全て上記の大会事務局に対して行う。

19、その他

《皮膚真菌症について》

皮膚真菌症(トンスランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。

感染が疑わしい、もしくは感染が認められた選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行う。

もし、選手に皮膚真菌症の感染が認められた場合は、大会への出場を禁止する。

(ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める)

《個人情報取り扱いについて》

- web での申込に記載された個人情報、大会中に撮影された写真、または動画が、大会プログラム、大会ホームページに掲載される場合があります。また、その他の報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合があります。
- 提出された個人情報については、上記の利用目的以外に使用することはありません。
- web での申込により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応をさせていただきます。
- **新型コロナウイルス (COVID-19) 感染拡大防止対策については別途資料に従うこと。**